

## ヒガンバナ 風に揺れ

鹿児島市北部の水田地帯の下、そよ吹く風に赤い花では、田んぼのあぜや土手が揺れていた。近くに住む永野フクさんにヒガンバナが咲き始めている。4日午後、同市宮之浦町では、時折広がる青空



田んぼの土手を赤く彩るヒガンバナ＝4日午後0時25分、鹿児島市宮之浦町

### 鹿児島市

いなので毎年楽しみ」とうれしそう。今年も例年に比べて10日ほど開花が早いという。辺りを眺めながら「そのうち田んぼの稲も実って秋らしくなる。季節の移り変わりは不思議」と目を細めた。

【問1】ヒガンバナが咲き始めているのは、どこの水田地帯なのでしょう。

【問2】ヒガンバナは水田地帯のどこに咲いているのでしょうか。

【問3】ヒガンバナの咲いている様子はどのように表現されているのでしょうか。記事から抜き出しましょう。

【問4】今年のヒガンバナの開花時期は、例年と比べてどうでしょうか。

【しらべてみよう】身近なちいきでこの時期に咲く花について、しらべてみよう。

むずかしい漢字とことば

地帯(ち・たい) 咲(さ)き始(は)じめて 宮之浦(みや・の・うら) 時折(とき・おり)＝ときどき。時たま。吹(ふ)く 揺(ゆ)れていた 例年(れい・ねん) 比(くら)べて 辺(あた)り＝ちかく。まわり。眺(なが)め 稲(いね) 季節(き・せつ) 移(うつ)り変(か)わり 不思議(ふ・し・ぎ) 目(め)を細(ほそ)くする＝うれしそうな顔つきをする。



## ヒガンバナ 風に揺れ

鹿児島市北部の水田地帯の下、そよ吹く風に赤い花では、田んぼのあぜや土手が揺れていた。近くに住む永野フクさんにヒガンバナが咲き始めています。4日午後、同市宮之浦町では、時折広がる青空



田んぼの土手を赤く彩るヒガンバナ＝4日午後0時25分、鹿児島市宮之浦町

### 鹿児島市

いなので毎年楽しみ」とうれしそう。今年は例年に比べて10日ほど開花が早いという。辺りを眺めながら「そのうち田んぼの稲も実って秋らしくなる。季節の移り変わりは不思議」と目を細めた。

【問1】ヒガンバナが咲き始めているのは、どこの水田地帯なのでしょうか。

鹿児島市北部

【問2】ヒガンバナは水田地帯のどこに咲いているのでしょうか。

田んぼのあぜや土手

【問3】ヒガンバナの咲いている様子はどのように表現されているのでしょうか。記事から抜き出しましょう。

時折(とき・おり)広がる青空の下、そよ吹く風に赤い花が揺(ゆ)れていた

【問4】今年のヒガンバナの開花時期は、例年と比べてどうでしょうか。

10日ほど早い

【しらべてみよう】身近なちいきでこの時期に咲く花について、しらべてみよう。

むずかしい漢字とことば

地帯(ち・たい) 咲(さ)き始(は)じめて 宮之浦(みやのうら) 時折(とき・おり)＝ときどき。時たま。吹(ふ)く 揺(ゆ)れていた 例年(れいねん) 比(くら)べて 辺(あた)り＝ちかく。まわり。眺(なが)め 稲(いね) 季節(きせつ) 移(うつ)り変(か)わり 不思議(ふしぎ) 目(め)を細(ほそ)くする＝うれしそうな顔つきをする。

